

学修概要

第1学年で学んだ歯周療法学の基礎に基づいて、実際の臨床で応用すべき項目について理解する。項目として、歯周外科治療、メンテナンスおよびSPTについて焦点を当て、臨床に即した内容について学ぶ。

■教科書：最新歯科衛生士教本

歯周病学 第2版 (医歯薬出版)

■参考書：なし

■授業時間：火曜日 9:00～9:50

■オフィスアワー：吉沼 直人 (yoshinunma.naoto@nihon-u.ac.jp)

火曜部 17:00～18:00

■授業の方法：スライドを使用し、適宜プリントを配布する。

■準備学習・ 事前に教科書を読み、授業内容を理解しておくこと。

準備学習時間：各々授業時間相当を充てて予習と復習を行うこと。

■成績評価方法：定期試験 (100%) を基本とする。

■実務経験：吉沼直人：現在、日本大学歯学部歯科保存学第Ⅲ講座に在籍しており、大学病院で30年の臨床経験を有している。その経験を基に歯科医師の立場から歯周療法学が臨床にいかに関用されているかについて学ぶ場を提供したいと考えている。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1回 6月25日 吉沼 直人	歯周外科治療 (1) (教) pp. 87-117	・ 歯周外科治療の目的および方法を理解する。
第2回 7月2日 吉沼 直人	歯周外科治療 (2) (教) pp. 87-117	・ 歯周組織再生療法および歯周形成手術の目的、術式および治癒形態を理解する。
第3回 7月9日 吉沼 直人	口腔機能回復治療 (教) pp. 118-127	・ 歯周治療の口腔機能回復治療を理解する。
第4回 7月16日 吉沼 直人	メンテナンス・SPT (教) pp. 128-133	・ 歯周治療のメンテナンス・SPTを理解する。
第5回 7月23日 吉沼 直人	リスクファクターなど に対する指導 (教) pp. 145-158	・ 歯周病のリスクファクターに対する指導を理解する。